

1.1. 2006年3月期の決算総括

1 連結ベース

- ▶ 移動通信事業 (au + ツーカー) は引続き好調であり、新サービス拡販途上にある固定通信事業の減益を吸収し、売上は対前年比+4.8%、営業利益は同+0.1%の増収・増益。

2 移動通信事業 (au + ツーカー)

- ▶ 売上は対前年比+8.6%、営業利益同+21.3%の増収・増益。
- ▶ 3月末累計シェア27.7% (au:24.7%、ツーカー:3.0%) に対し、年度純増シェア48.1% (au:65.8%、ツーカー:-17.7%) と引続き好調。
- ▶ auのWIN契約者は3月末828万と着実に増加。うち、定額制契約率81%。
- ▶ ツーカーのauへの同番移行はスムーズに進捗し、下期に71万。

3 固定通信事業

- ▶ メタルプラス拡販等により、営業利益は 613億円に。
- ▶ メタルプラスは着実なエリア拡大に伴い、下期に開通が加速し、180万回線開通。
- ▶ 東京電力グループとの通信事業包括提携、パワードコム合併等、事業基盤を強化。

4 その他 (当期純利益)

- ▶ ツーカーのPDC設備の減損損失 (1,043億円) を含む特別損失1,157億円を計上。一方、パワードコムとの合併で引き継いだ繰越欠損金等により、当期純利益への影響を吸収。